

ZERO 歳からの
みんなのコンサート 2023

京都市交響

～さあ、クラシックファンをはじめよう～

全6公演とも
**0歳から
入場OK!**

※全6公演とも休演

全席指定
1,000円



「音楽と動物たち」

動物を表題にしたり、その鳴き声などを上手に取り入れたクラシックの音楽を、水戸博之（指揮者）のお話でおもしろく解説いたします。どんな動物が出てくるかな？

2023 7.27^木 2023 7.28^金

午後2:00開演(午後1:30開場) 午後2:00開演(午後1:30開場)
呉竹文化センター 西文化会館ウエスティ

指揮：水戸 博之 共演：塚本 江里子 (ボディパーカッション)★

.....

ビゼー：「カルメン」組曲 第1番から「闘牛士」
チャイコフスキー：バレエ音楽「白鳥の湖」から「情景」
久石譲（和田薫編）：「となりのトトロ」から
「さんぽ」★ほか

チケット料金:1,000円(全席指定)

全6公演とも **0歳**から会場にお入りいただけます。
 〈3歳からチケットが必要です〉

●3歳未満のお子様で、保護者のひざ上にお座りの場合は無料(1名に限る)。●3歳未満でも座席の必要なお子様、3歳以上のお子様はチケットが必要です。

◆京都コンサートホール (075)711-3231 ◆ロームシアター京都 (075)746-3201
◆24時間オンラインチケット購入 <https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/>
◆チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード : 227-681 (7/22, 23) 227-682 (7/27, 28) 227-683 (8/5, 6)]
◆石京ふれあい文化会館 (075)822-3349 ◆東部文化会館 (075)502-1012
◆呉竹文化センター (075)603-2463 ◆西文化会館ウエスティ (075)394-2005 ◆北文化会館 (075)493-0567

※チケット取扱い：文化会館では自館で開催する公演のみ。京都コンサートホール、ロームシアター京都及びチケットぴあでは全公演。

主催 京都市交響楽団・京都市右京ふれあい文化会館・京都市東部文化会館・京都市呉竹文化センター・
京都市西文化会館ウエスティ・京都市北文化会館（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）、京都市

※都合により、曲目、出演者等は変更する場合がございます。※全6公演とも休憩なし約60～70分公演です。
※障がいのある方ご本人及び介助の方1名に限り1割引いたします。京都コンサートホール・ロームシアター京都・文化会館のみで取扱い（窓口で手帳等の証明書をご提示ください）。

※各会場の車いす席は京響(075)222-0347でご予約ください。



「世界の音楽祭巡り」

世界の避暑地で開催され、夏ならではの屋外コンサートなど様々なスタイルで楽しめる夏の風物詩、音楽祭。各国の有名音楽祭でたくさんのお客様に楽しまれている名曲を太田雅音（指揮者）のお話と共に楽しみください。

2023 **7.22**^土 午前11:00開演(午前10:30開場) 右京ふれあい文化会館

2023 **7.23**^日 午前11:00開演(午前10:30開場) 東部文化会館

指揮：太田 雅音 共演：塚本 江里子 (ボディパーカッション)★

ヨハン・シュトラウスⅠ世：ラデツキー行進曲★
エルガー：変奏曲「なぞ」から「ニムロッド」
ワーグナー：楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」
第1幕へ前の前奏曲 ほか



「音楽と踊りのリズム」

音楽において大事な要素の一つ「リズム」。それに基づいていろいろな踊りのスタイルが考えられました。熊倉優（指揮者）による「踊り」と音楽を！

2023 **8.5^土** 午前11:00開演(午前10:30開場)
北文化会館

2023 **8.6^日** 午前11:00開演(午前10:30開場)
右京ふれあい文化会館

指揮：熊倉 優 共演：山本 愛香 (ボディパーカッション)★

曲目

チャイコフスキー：歌劇「エフゲーニ・オネーギン」から「ポロネーズ」
ヨハン・シュトラウスⅡ世：ポルカ「雷鳴と電光」作品324★
リムスキー・コルサコフ：スペイン奇想曲 作品34 ほか

お問い合わせ

京都市交響楽団

(075) 222-0347

<https://www.kyoto-symphony.jp/> ↑

Noster株式会社

協賛 京都信用金庫、有馬龍子記念 一般社団法人京都バレエ団、
裏千家 一般財団法人今日庵、京セラ株式会社、株式会社京都銀行、
NISSHA株式会社、株式会社ワークル

回覽

[illegible]

ZERO歳からのみんなのコンサート 2023

お手軽な料分で身近に生のオーケストラ演奏に親しんでいただく京響の「みんなのコンサート」が、全6公演とも0歳からご入場いただける「ZERO歳からのみんなのコンサート」にリニューアルし、3つのプログラムで京都市内5ヶ所の文化会館を巡ります。赤ちゃんから大人まで、ご家族そろってお近くの会場へご来場ください！

おた まさね
指揮 太田 雅音

出演 7.22&23



大阪府出身、3歳よりヴァイオリンを始める。東京藝術大学卒業。藝大在学中、21歳にして日本センチュリー交響楽団のコンサートマスターに就任、2011年まで務める。2010年より拠点をドイツに移し、指揮者に転向。ミュンヘン、ドレスデンにて研鑽を積む。クリスティアン・ティールマン氏に認められ、氏のリハーサル、演奏会を聴講。ローム ミュージック ファンデーション音楽セミナーにて小澤征爾、湯浅勇治、三ツ石潤司の各氏より指導を受けるとともに、小澤氏の特別レッスンを受講。2014年ドレスデン音楽大学大学院指揮科修了。2015年10月、兵庫芸術文化センター管弦楽団の定期公演においてダニエル・ハーディング氏のアシスタント指揮者を務め、12月にはマキシム・ヴェンゲロフ氏と共演した。2017年第8回ブカレスト国際指揮者コンクールにおいて3位を受賞。2019年4月、カルパティアフィルハーモニー管弦楽団(ポーランド)のウィーン楽友協会大ホール公演においてウィーンデビューを果たす。2020年にはトルコのビルケント交響楽団の定期公演にデビューした。2021年、第3回アルタル・ドラティ国際指揮者コンクール セミファイナリスト、審査員特別賞受賞。

み と ひろゆき
指揮 水戸 博之

出演 7.27&28



1988年北海道江別市出身。東京音楽大学及び同大学院作曲指揮科(指揮)を卒業。指揮を広上淳一、汐澤安彦、田代俊文、加納明洋、三河正典各氏に師事。これまでに札幌交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団、神奈川フィルハーモニー交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、中部フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、京都市交響楽団、広島交響楽団などに客演。広上淳一氏や川瀬賢太郎氏などのアシスタントを務めた他、NHK交響楽団より2016年度のパーヴォ・ヤルヴィ氏のアシスタント指揮者に任命された。また、日生劇場や藤原歌劇団などのオペラ公演に音楽スタッフとして関わる他、定期演奏会やオーケストラ公演にて東京混声合唱団及び新国立劇場合唱団の合唱指揮を担当する。現在、オーケストラトリプティーク常任指揮者、東京混声合唱団コンダクター・イン・レジデンス。

くま くら まさる
指揮 熊倉 優

出演 8.5&6



1992年東京生まれ。16歳で作曲を、大学入学時より指揮を始める。桐朋学園大学(作曲専攻)卒業および同研究科修了。指揮を梅田俊明、下野竜也に師事。2016年、第26回京都フランス音楽アカデミー最優秀賞(第1位)および第12回ドナウ国際指揮者コンクール第2位受賞。2018年には、第18回東京国際音楽コンクール(指揮)で第3位に入賞。2016年から2019年まで、NHK交響楽団首席指揮者パーヴォ・ヤルヴィおよび、同団アシスタントとして定期公演等に携わる。これまで、N響の他にも、全国の主要オーケストラとも共演を重ね、シンフォニーをはじめ、オペラ、バレエの分野なども幅広く活躍。また、欧州ではマスタークラスにおいて、カルロヴィ・ヴァリ交響楽団、ノース・チェコフィルハーモニー管弦楽団(テプリツェ)と共演。コロナ禍においては、海外からの来日指揮者の代役や配信公演にも携わり、次代を担う若手指揮者として注目を集めた。2021年8月より、ハンブルク州立歌劇場にてテント・ナガノ氏のアシスタントに就任。欧州に拠点を移し研鑽と活動を続けている。公式サイト: <https://www.masarukumakura.com/>

つかもと えりこ
共演 塚本 江里子
ボディパーカッション

出演 7.22&23 及び 7.27&28



東京藝術大学声楽科、同大学院オペラ科修了。文化庁文化芸術推進事業にてオペラ《秘密の結婚》にカロリーナ役で出演。2015年より、BSフジ「ボンキーズ」第11代目歌のおねえさんを務める。子どもの歌から、オペラ、ミュージカル、司会、ナレーションなど幅広い分野で活動している。その他、音楽ワークショップの制作や論語指導士としても活動し、子どもたちに音楽の楽しさと学ぶ喜びを伝えている。鹿児島女子短期大学児童教育学科特任講師。

やまもと あいか
共演 山本 愛香
ボディパーカッション

出演 8.5&6



ピアノ、打楽器、笛、歌など20種類以上の楽器を操る型破りな音楽家。作曲家、司会者、指導者の顔も持つ。桐朋学園大学(ピアノ専攻)在籍中、ガーシュウィン「ラプソディ・イン・ブルー」ピアノソリストに抜擢。作曲家として東宝芸能の制作舞台の音楽を担当。司会者としてBSフジテレビ「beボンキーズ」、東京フィルハーモニー交響楽団、パシフィックフィルハーモニア東京の公演に出演。これまで10万人以上にボディパーカッションのレクチャーを行い、ソリストとして東京フィル、神奈川フィル、パシフィックフィル、OEKとも共演。

きょう と し こうきょうがく だん

京都市交響楽団

City of Kyoto Symphony Orchestra



©井上写真事務所 井上寛和

1956年に創立し、日本で唯一、自治体が設置し、運営に責任を持つオーケストラ。2015年、第12代常任指揮者の広上淳一とともに「第46回サントリー音楽賞」受賞、同年6月ヨーロッパ公演で成功を収めた。平成28年度地域文化功労者表彰、2017年「第37回音楽クリティック・クラブ賞」本賞等を受賞。2020年4月、第13代常任指揮者兼芸術顧問に広上淳一(2022年3月まで)、首席客演指揮者にジョン・アクセルロッド(2023年3月まで)が就任。2008年4月から2022年3月まで14年間にわたり常任指揮者を務めた広上淳一のもとでは、数々の名演を生み出して黄金時代を築き上げた。2023年4月から第14代常任指揮者に沖澤のどかが就任。さらに2024年4月からは首席客演指揮者にヤン・ヴィレム・デ・フリントが就任予定。京響は今、文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」として更なる前進を図っている。

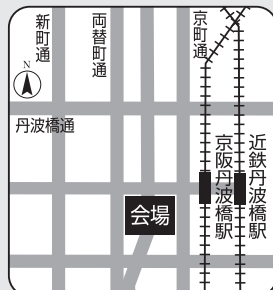
右京ふれあい文化会館
7.22金&8.6日



東部文化会館
7.23日



呉竹文化センター
7.27木



西文化会館ウエスティ
7.28金



北文化会館
8.5日

